

領 収 証

No. 2262

DATE

広報費  
(1/4)

平成28年12月 5日 齋藤 弘

様

金額 ¥180,792※

上記金額領収しました  
(但し 市議会報告第4号)  
2,700部

総合印刷 企画・デザイン・カラー印刷・カタログ  
パンフレット・チラシ・ポスター・新聞  
雑誌・カレンダー・コンピューター用フォ  
ーム印刷・名刺・伝票・封筒・ハガキ・  
賞状・その他

OA機器 パソコン・カラーレーザープリンター・  
MFP・FAX・デジタルカラーコピー・その他

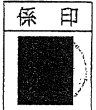
事務用品 レジスター・タイムレコーダー・スチール  
家具製品・文具・印鑑・その他

現金	<input checked="" type="checkbox"/>
小切手	
約手	
振込	
相殺	

総合印刷・OA機器・事務用品

株式会社 さんだい  
〒320-0115 栃木県佐野市富岡町1506  
TEL 0283-74115(代)  
FAX 0283-741153  
URL: http://www.sandai.co.jp/  
さんだいビル 栃木県佐野市富岡町1506

※金額訂正及び係印無きものは無効



領 収 証

No. 2421

DATE

平成28年12月29日 齋藤 弘

様

金額 ¥7,560※

上記金額領収しました  
(但し 市議会報告 100部 )

総合印刷 企画・デザイン・カラー印刷・カタログ  
パンフレット・チラシ・ポスター・新聞  
雑誌・カレンダー・コンピューター用フォ  
ーム印刷・名刺・伝票・封筒・ハガキ・  
賞状・その他

OA機器 パソコン・カラーレーザープリンター・  
MFP・FAX・デジタルカラーコピー・その他

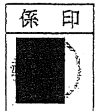
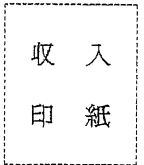
事務用品 レジスター・タイムレコーダー・スチール  
家具製品・文具・印鑑・その他

現金	<input checked="" type="checkbox"/>
小切手	
約手	
振込	
相殺	

総合印刷・OA機器・事務用品

株式会社 さんだい  
〒320-0115 栃木県佐野市富岡町1506  
TEL 0283-74115(代)  
FAX 0283-741153  
URL: http://www.sandai.co.jp/  
さんだいビル 栃木県佐野市富岡町1506

※金額訂正及び係印無きものは無効



領 収 書

平成28年8月4日

齋藤 弘 議員

金額  
(消費税込)

910円

第1回佐野市議会議会報告会費用分担金として、上記の金額を領収しました。  
(平成28年5月15日報告会開催)

佐野市議会報告会運営委員長

飯田 昌弘



答 弁 (教育長)

議員ご指摘のとおり、自治体間の教育連携は、学力向上のための新たな視点を取り入れたり、効果的な実践を理解したりするために大変有意義であると捉えております。市教育委員会といたしましても、ぜひ国や県、他市町、あるいは先進的な取り組みをしている学校の実践例を積極的に取り入れてまいりたいと考えております。



9月9日一般質問

平成28年9月議会 一般質問 (28年度第2回定例会)

質問項目

1. 災害弱者の支援計画について
2. コンピューターを活用した教育について
3. 銀行と自治体の包括連携協定について
4. 災害協定を踏まえてドローンの安全対策と活用について

主な質問 [2. コンピューターを活用した教育について]

政府が小学校からプログラミング教育及アクティブラーニングを導入する方針を打ち出し、文科省は有識者会議で学習内容や指導体制の検討を進めている、そこでプログラミング教育とはどのような教育方針なのか又次期学習指導要領で各教科に繰り入れとあるが、それはいつごろになると考えているか。

答 弁 (教育長)

小学校では算数科で筆算の学習など手順を考えるような学習で、プログラミング的思考の素地を学んでいる。情報に関する課題を探究する中で、自分の暮らしとプログラミングとの関係を考え、プログラミングを体験しながらその良さに気づく学習などが考えられます。前回改訂時のスケジュールを踏まえた場合、平成30年度から試行に入りまして小学校は平成32年度から、中学校は平成33年度から全面实施になると考えられます。



9月20日決算審査質疑

決算審査特別委員会 (平成28年9月15日～9月21日) 開催

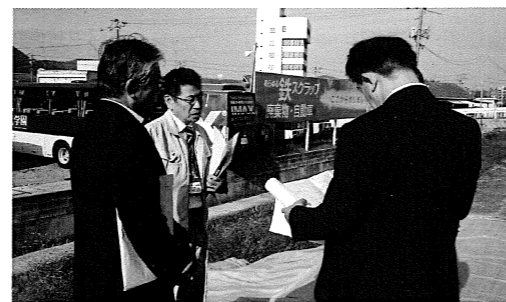
9月20日 一般会計予算について質疑を行う

- 主な質疑
- ① 主な財政に関する指標について伺った (経常収支比率外)。
  - ② 市税収入で対前年比1億675万3千円減少した要因は何か。
  - ③ 福祉タクシー券の利用者が減っている理由と今後の事業展開について

建設常任委員会にて行政視察 (平成28年10月26日～28日) 行う

建設常任委員会にて行政視察を行う

- 10月26日 北九州市にて「北九州市道路サポーター制度」について視察研修 (市民の道路整備 (美化) 運動)
- 10月27日 広島県福山市にて「6/23大雨災害に対する対応と今後の治水対策」について研修を行った。(大雨災害による堤防決壊と治水対策)



福山市 大雨災害による堤防決壊現場

ご意見・ご要望などございましたら、お気軽にご相談ください。

TEL・FAX 0283 (65) 0616 発行者 齋藤 弘

ふるさと まち 郷土を守り新たな佐野市づくりにチャレンジ!!



行動力の男

さいとう 弘 市議会報告 (第4号)

2016.12 発行

〒327-0325 佐野市下彦間町 909 TEL・FAX 0283 (65) 0616 発行者 齋藤 弘

今回第4号として平成27年12月議会～平成28年9月議会までの私の議会活動報告を致します。

平成27年12月議会 一般質問 (27年度第3回定例会)

質問項目

1. 全国学力・学習状況調査 (全国学力テスト) の結果と学力向上について
2. 児童生徒の運動能力及体力向上について
3. 佐野市の民生委員について



12月16日一般質問

主な質問 [1. 全国学力・学習状況調査 (全国学力テスト) の結果と学力向上について]

子どもに新聞を読むことを勧めている家庭の子ほど平均正答率が高い傾向が統計的分析で確認された。新聞を読む習慣は読解力を培い、あらゆる教科での基礎となると指摘されている。このように新聞を読む子のほうが平均正答率が高いという。この点についてどう分析されているか。

答 弁 (教育長)

ご指摘のとおり、新聞を読むことと平均正答率は大いに関係していると考えております。今年度の本市の結果からも、新聞を読む子のほうが平均正答率が高い傾向にありました。

質問 そこで新聞、ニュースを見ることの大切さについての指導はどのように考えているか。

答 弁 議員ご指摘のとおり、新聞を読んだり、ニュースを見たりすることは大変教育的効果は高いと考えております。新聞やニュースを活用することの重要性を理解し、積極的に指導を行っている学校もございます。朝の会や国語の授業におきまして、新聞やニュースの趣旨を簡潔にまとめ、自分の感想を交えてスピーチを行ったり、学習したことを児童生徒自身が学習新聞としてまとめたりする活動を行っている学校もある。今後も、新聞やニュースに児童生徒が日常的に関心が持てるよう積極的に呼びかけてまいりたいと考えております。

平成28年2月議会 一般質問 (27年度第4回定例会)

質問項目

1. 市民病院の安定経営について
2. 消防・防災体制の強化について
3. 生涯学習の推進について
4. 日銀のマイナス金利の影響について



3月2日一般質問

## 主な質問〔1. 市民病院の安定経営について〕

病院の財政面から見ても、一般会計からの繰入金として市民の税金を投入するわけであるから、病院の経営は市民に十分説明できるものでなければならない、又税金を限りなくつぎ込むこともできないのではないか。現在の市民病院の経営実態についてどのような状況にあると認識しているか。

答 弁（健康医療部長）

赤字補填について、平成26年度決算で約2億6,000万円となった、指定管理当初の4億円台から3億円台、2億円台と減少傾向にあるところです。当初計画で示したような黒字化を見込むことは容易ではなく、一般会計からの多額の繰入金により支えられている現状は十分認識しているところです。



3月11日予算審査質疑

### 予算審査特別委員会（平成28年3月11日～3月16日）開催

3月11日 一般会計予算について質疑を行う

主な質疑 ※佐野市の一般財源の増加した要因はどのようなことか

答 弁 ※一般財源が増加した要因につきましては、市税、地方消費税交付金 繰入金の増額が主なもので、市税が2億3,639万円増、地方消費 税交付金が2億8,700万円増、繰入金が6億5,25万4千円増となったものです。

3月16日 特別会計予算について質疑を行う

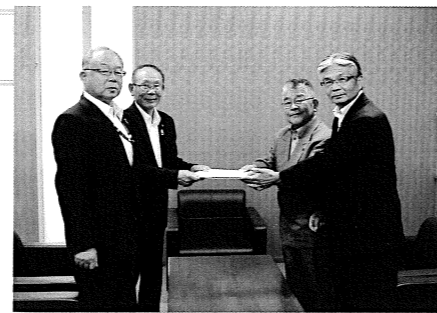
主な質疑 ※有償バス事業本年度1億9,527千円の一般会計繰入金が計上されていますが、これだけの一般会計繰入金を投入してでもバス事業を行う意義は何か。

答 弁 ※高齢の方の外出機会を確保して健康増進につなげる役目も担っていると思うのでバス事業は必要と考えている。しかしながら運行費用を運賃収入で賄えない状況にありますので収支の改善に努めてまいります。

### 平成27年7月 佐野市議会報告会運営委員会を設置

佐野市はこれまで市議会報告会は行っておらず、開かれた議会として広く市民に議会の行っている事をもっと知っていただき又ご意見をお伺いし、よりよい市議会を目ざそうということで委員会を立ち上げました。

市議会運営委員長 飯田 昌 弘  
市議会運営副委員長 齋藤 弘



議長に報告書提出

### 第1回 佐野市議会報告会開催（平成28年5月15日）

第1回目の市議会報告会を道の駅どまんなか田沼にて開催いたしました。日ごろの議会活動についてや議会のあらまし、裁決された議案等について報告をいたしました。又今後の報告会について議会や市政等についてアンケートを徴求、多くの貴重なご意見をいただきました。



道の駅での報告会

### ※市民からのご意見（抜粋）

- ★本音の声が開かれ言うことの出来る場を設定してほしい
- ★議案の内容がわからない状態での報告であり、質疑内容もわかりづらい
- ★夜間議会・休日議会開催をお願いしたい
- ★原案可決、全体一致ではあまりにもスムーズすぎるのでは
- ★「ほとんどの議案が全会一致で可決、スムーズに議会終了。佐野市はうまく運営されており、特に問題はありません。」との印象だが、本当にそうなのか

### 議員定数等検討委員会設置

（平成28年7月）

平成28年3月篠原市議会議長より市議会議員の定数等のあり方について諮問を受け、議員定数等検討委員会が設置された。齋藤弘は委員に推薦され、現状の議員定数を踏まえ近隣市の状況等を参考にすることで、数回の協議を重ね結論を出しました。現在の議員定数26名を2名削減し、24名とすることを議長に答申、来春の市議会議員選挙より実施予定。

### 平成28年6月 議会 一般質問（28年度第1回定例会）



6月8日一般質問

### 質問項目

1. 選挙年齢の18歳以上への引き下げについて
2. まち・ひと・しごと創生総合戦略について
3. 全国学力テスト成績向上について
4. マイナンバー制度のセキュリティ対策について

#### 1) 主な質問〔1. 選挙年齢の18歳以上への引き下げについて〕

国民一人ひとりが政治や選挙に十分な関心を持ち候補者の人物や政権・政党の政策を判断できる目を持ち、自分の一票を進んで投票することをもって初めて良い政治が行われる。選挙の大切さ、政治参加の大切さ、自分が主権者であるという教育が必要だ。そこで主権者教育の重要性、方針についてどう考えるか。

答 弁（選挙管理委員会書記長）

今までも増して主権者教育の重要性が求められているものと考えております。選挙管理委員会といたしましては、みずから考え、みずから判断し、行動できる児童生徒を育てるための効果的な主権教育の実現に向けて、教育現場との連携を図りながら啓発活動に取り組んでまいりたいと考えております。

#### 2) 主な質問〔3. 全国学力テスト成績向上について〕

東京都豊島区では全国学力テストトップクラスの秋田県能代市と教育連携協定の締結を行い、管理職を中心とした交流団を派遣、小中学校の授業参観、教員相互の意見交換、秋田県学力向上への参加等が行なわれ、学力向上につながる教育施策を吸収できたとの報告がされたようだ。栃木県も具体的に2020年までに全教科平均以上を目ざすとありますので佐野市としても一つの目標を掲げ、それに向かった対策として学力向上につながる施策吸収の機会としての自治体間の教育連携が必要ではないかと思うが、当局はどう考えているか。